

教育活動および課外活動への 奨励金の拠出を行いました！



会長 挨拶

日頃より同窓会の活動に温かいご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。卒業してからの年月は人それぞれですが、校舎の匂いや部活動の音、友人との何気ない会話など、母校での思い出は今も私たちの心のどこかで息づいているように思います。

折々に伝わってくる母校の姿は、生徒たちの学びの活発さや、部活動での受賞や地域との交流など、頼もしさにあふれています。行事の形は変わっても、互いに励まし合いながら成長していく姿に、母校の良き伝統が受け継がれていることを感じます。同窓会としても、そんな若い世代を応援し続けたいと考えています。

また、同窓会は年代の違いを越えてつながり合える、大切な居場所でもあります。近況報告を交わしたり、懐かしい話をしたり、ふとした時に母校を思い出せる場所があることは、忙しい日々の中で心を支えてくれる力になるのではないのでしょうか。

今後も、皆さまにとって参加しやすく、身近に感じていただける同窓会づくりを進めてまいります。『たちばな』もその一つとして、母校の今と同窓生のつながりをお届けできれば幸いです。

結びに、皆さまのご健康とご活躍をお祈りするとともに、引き続き同窓会への温かいご支援をお願い申し上げます。

同窓会会長 宇都宮みのり（1984年度卒 25回生）

教育活動および課外活動への 奨励金の拠出を後援会と共に行いました。

日本福祉大学附属高等学校後援会と共に、教育活動および生徒の課外活動への助成を行いました。吹奏楽部の全国大会で3年連続最優秀賞受賞をはじめとする強化指定部の活躍。また、強化指定部だけでなく多くの部活動ですばらしい成績がみられました。部活動だけでなく、資格取得や国際交流事業でも熱心に取り組む姿には心が躍ります。



同窓生のみなさん！

年会費（1,000円）の納入、
寄付にご協力ください。

ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900 店番：089

種別：当座 店名：○八九店 □座番号：0169025

加入者名：日本福祉大学附属高等学校同窓会

学校長挨拶 「お久しぶりです」



校長 山口 喜久枝

「先生、お久しぶりです。先生が高校生の僕に言ってくださった通り、今、フリーのライターとして活動しています。」50代かと思われる卒業生の突然の訪問。最初こそ、「君は誰？」ととまどったが、彼のこの一言により自分の記憶が鮮やかによみがえった。

確かに、私は彼に言った。「センスがあるよ。もの書きになったらどう？」彼の書くものはいずれも面白かった。

彼が高校生だった頃には、まだ、本校では模試などには取り組んでいなかった。ただし、実力テストなるものは実施していた。彼は書いたのだ。「先生はなぜ実力テストを実施するのか。」生徒であった彼には、受けたくもない試験であっただろうが、彼は生徒目線での文章ではなく、教師目線で、いかにそれが有意義な取り組みであるかを、ウイットに富んだ表現で、面白おかしく、教師への若干の皮肉も込めて書いたように記憶する。読書感想文を課した時も、「何を読んだの？」という私の問いに、「電話帳。」(この時代の電話帳は、それは分厚いものだった)と軽く答え、この電話帳を題材に何ともユニークな文章を

書いた。先ほどの私の言葉はここから生まれることになる。

それにつけても、言葉の持つ力はすごいものだ。言葉で思い出すもう一人の生徒がいる。仮にAさんとしよう。ちゃきちゃきの元気な女子高生だった。お母さんが保母(現在の保育士・当時は女性のみ職業だった)であったために、自分も将来は保母になりたいと面談の時に彼女は言った。このジェンダーフリーの時代からすればとんでもない発言で、およそ明確には書けないが、その時にどうも私が「Aちゃん、あなたの気質からするとね…」と何やらアドバイスをしたらしい。彼女ははたと気づいたと言う。「私、そこで生きていけるのかな。」彼女はその後、3年生に進級し、進学先を経済学部に変更する。ふとしたことで再会した時には、自動車のディーラーの課長として、何人もの部下を抱え、活躍していた。「へえ」と驚くと、「先生が私にそう言ったのよ。」と彼女から先ほどのエピソードを聞かされた。「正解だったよ。先生。」と彼女は言った。

私にも忘れられない言葉がある。尊敬する先生が言った。「山口さん、大事なことは、泣かずに言ってくれよ。」最初は叱られたんだと思い、思わず口をつぐんだが、この言葉が頭から離れることはなかった。このエピソードはまたの機会に。どうぞ。皆さん、お元気で。

2025年度 部活動課外活動成績

今年度も生徒は部活動をはじめ大いに活躍しました。

和太鼓部 全国大会に34回連続出場!

34回連続で全国大会に出場しました。県選考会では優秀賞を受賞して2026年度全国大会(全国高文祭秋田大会)出場校に選ばれました。連続35回目の出場となります。



吹奏楽部 全国大会で3年連続最優秀賞受賞!

日本管楽合奏コンテスト全国大会に5年連続で出場し、3年連続の最優秀賞を受賞しました。中部日本吹奏楽コンクールでは金賞で理事長賞を受賞しました。



サッカー部男子 インターハイ予選ベスト8!

第79回愛知県高等学校総合体育大会でベスト8まで勝ち進みました。昨年度までの2年連続のベスト4に続く活躍となります。



硬式野球部 秋季県大会知多地区予選優勝!

第78回愛知県高校野球選手権大会知多地区予選で優勝しました。昨年度は準優勝で悔しい結果でしたが雪辱を果たしました。



陸上競技部 総体知多支部予選で女子が2年連続総合優勝!

第79回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会知多支部予選において女子が2年連続総合優勝しました。第28回東海高等学校新人陸上競技大会(東海新人)に浜田結姫さんが400mHに、鈴木琳子さんが女子走り幅跳びに出場し、共に入賞しました。



水泳部 東海大会出場!

第72回東海高等学校総合体育大会に2年の成田桂さんが男子200m平泳ぎに出場しました。



硬式テニス部 高校総体知多支部予選で団体優勝!

愛知県高等学校総合体育大会知多支部予選で男子が2年連続団体優勝しました。県大会には個人、団体とも多くの男女が出場しました。



ダンス部 ダンスコンテスト全国大会に出場!

本校ダンス部代表チームがJHCダンスコンテスト全国大会FREESTYLE中高生一般部門に出場しました。2022年度の初出場に続く2度目の全国大会出場です。



2025年度 事業活動報告

- 1 会務の運営強化
- 4 会員・ホームページを中心とする広報活動の実施
- 2 委員会活動の強化推進
- 5 在校生との交流・支援事業の実施
- 3 会員・幹事等交流事業の実施
- 6 母校並びに関係支援団体との連携強化

会計報告

(収入の部)

項目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	比較	備考
前年度繰入金	913,941	913,941	0	
入会金収入	1,440,000	1,435,000	-5,000	入会金 (@5000 × 287名)
会費・寄付金収入	50,000	50,000	0	昨年度交流企 画売上金
利息収入	0	640	640	銀行利息(普 通預金のみ)
合計	2,403,941	2,399,581	-4,360	

(支出の部)

項目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	比較	備考
事務費	10,000	1,455	-8,545	*業務費
消耗品費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
通信費	5,000	905	-4,095	
雑費	5,000	550	-4,450	残高証明書手数料
会議費	50,000	10,140	-39,860	*会議運営費 (通信費、会議 費、交通費)
幹事会	20,000	8,000	-12,000	1回
常任幹事会	20,000	2,140	-17,860	3回
委員会	10,000	0	-10,000	
事業費	880,000	782,435	-97,565	*各事業運営費
文化講演会	50,000	50,000	0	三団体合同企画 「文化のつどい」 負担分
会報発行	350,000	334,179	-15,821	印刷費、発送作 業費、送料
交流企画	50,000	0	-50,000	ゆりのき祭企画 (実施なし)
ホームページ運営	0	0	0	
特別給付奨学金	0	0	0	拠出停止
新会員記念品	130,000	167,596	37,596	卒業証書ファイ ル贈呈(287名)
同期会支援金	100,000	30,660	-69,340	
部活動奨励金	200,000	200,000	0	全国大会等奨励金
備品費	0	0	0	
小計	940,000	794,030	-145,970	
会費返金	0	0	0	
周年事業積立金	500,000	500,000	0	
支出合計	1,440,000	1,294,030	-145,970	
予備費	963,941	0	-963,941	
次年度繰越金		1,105,551	1,105,551	
合計	2,403,941	2,399,581	-4,360	

周年事業積立金

(収入の部)

項目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	比較
前年度からの繰越	2,500,036	2,500,036	0
一般会計からの積立	500,000	500,000	0
利息	0	1,278	1,278
計	3,000,036	3,001,314	1,278

(支出の部)

項目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	比較
周年事業費	0	0	0
次年度への繰越	3,000,036	3,001,314	1,278
計	3,000,036	3,001,314	1,278

(収入の部)

項目	2025年度 予算額	2024年度 決算額	比較	備考
前年度繰入金	1,105,551	913,941	191,610	
入会金収入	1,185,000	1,435,000	-250,000	入会金 (@5000 × 237名)
会費・寄付金収入	0	50,000	-50,000	昨年度交流企 画売上金
利息収入	0	640	-640	銀行利息(普 通預金のみ)
合計	2,290,551	2,399,581	-109,030	

(支出の部)

項目	2025年度 予算額	2024年度 決算額	比較	備考
事務費	10,000	1,455	8,545	*業務費
消耗品費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
通信費	5,000	905	4,095	
雑費	5,000	550	4,450	残高証明書手数料
会議費	50,000	10,140	39,860	*会議運営費 (通信費、会議 費、交通費)
幹事会	20,000	8,000	12,000	1回
常任幹事会	20,000	2,140	17,860	3回
委員会	10,000	0	10,000	
事業費	830,000	782,435	47,565	*各事業運営費
文化講演会	50,000	50,000	0	三団体合同企画 「文化のつどい」 負担分
会報発行	350,000	334,179	15,821	印刷費、発送作 業費、送料
交流企画	0	0	0	ゆりのき祭企画 (実施予定なし)
ホームページ運営	0	0	0	
特別給付奨学金	0	0	0	拠出停止
新会員記念品	130,000	167,596	-37,596	卒業証書ファイ ル贈呈(237名)
同期会支援金	100,000	30,660	69,340	
部活動奨励金	200,000	200,000	0	全国大会等奨励金
備品費	0	0	0	
小計	890,000	794,030	95,970	
会費返金	0	0	0	
周年事業積立金	500,000	500,000	0	
支出合計	1,390,000	1,294,030	95,970	
予備費	900,551	0	900,551	
次年度繰越金		1,105,551	-1,105,551	
合計	2,290,551	2,399,581	-109,030	

周年事業積立金

(収入の部)

項目	2025年度 予算額	2024年度 決算額	比較
前年度からの繰越	3,001,314	2,500,036	501,278
一般会計からの積立	500,000	500,000	0
利息	0	1,278	-1,278
計	3,501,314	3,001,314	500,000

(支出の部)

項目	2025年度 予算額	2024年度 決算額	比較
周年事業費	0	0	0
次年度への繰越	3,501,314	3,001,314	500,000
計	3,501,314	3,001,314	500,000

2025年度 常任幹事会 役員名簿

会長 宇都宮みのり 1984年度卒業	常任幹事 永井久美子 1984年度卒業	今田 和弘 教頭	会計 丸山 容子 1978年度卒業
副会長 吉村 和幸 1984年度卒業	新美 滋啓 1987年度卒業	大崎 博史 事務長	吉田 恵矢 事務職員
石垣 孝浩 1984年度卒業	顧問 丹羽 典彦 1960年度卒業	向井 直紀 校内担当教員	
山口喜久枝 校長	小塚 光夫 1968年度卒業	監事 堀場 純矢 1993年度卒業	
常任幹事 富岡 隆治 1983年度卒業	顧問 岩本 憲之 前校長	監事 門脇 未羽 2016年度卒業	

2025年度 在職教職員紹介

校長 山口喜久枝 1学年主任 日高 幸浩	青木 律子 (英 語)	小原 快日 (地歴公民)	竹内 智司 (保健体育)	藤井 佑海 (国 語)
教頭 今田 和弘 2学年主任 長谷川友紀	浅井 信全 (数 学)	加賀 敏美 (数 学)	竹内 洋子 (英 語)	松永 太志 (地歴公民)
松永 太志 3学年主任 清木 敦史	朝川 翔平 (英 語)	神谷 貴史 (保健体育)	武智 静香 (保健体育)	宮東 靖浩 (理 科)
教務部長 青木 律子	石崎 撰 (国 語)	河合理恵子 (理 科)	田中 理恵 (英 語)	向井 直紀 (地歴公民)
生活指導部長 神谷 貴史	伊藤 克之 (国 語)	君塚 鷹 (数 学)	中川 雄斗 (数 学)	森 あゆみ (国 語)
進路指導部長 岡部 道宜	今田 和弘 (地歴公民)	近藤美穂子 (地歴公民)	夏目 大輔 (理 科)	安井 慎治 (地歴公民)
渉外部長 石崎 撰	岩田 千尋 (国 語)	榊原 智穂 (英 語)	樫 秋晴 (数 学)	山口喜久枝 (国 語)
	岩橋由美子 (養 護)	島田 祥宇 (理 科)	長谷川友紀 (英 語)	山田 育世 (情 報)
	植田 龍志 (英 語)	清木 敦史 (理 科)	速水 聖矢 (保健体育)	山田 尚悟 (地歴公民)
	鶴飼 建吾 (保健体育)	高橋 駿介 (英 語)	半田こすも (国 語)	山本 常夫 (保健体育)
	岡部 道宜 (数 学)	高橋 駿翼 (保健体育)	日高 幸浩 (数 学)	山本 弘子 (英 語)

2024年度 退職教職員紹介

上野 尚輝 (地歴公民) 中村 順子 (英 語) 野田 悟 (地歴公民) 原 祐治 (国 語)

同期会等開催費助成制度のご案内

本会の中心的活動の一つである卒業同期会等の開催を促進するために、【同期会等開催助成】をおこなっています。クラス会やサークルOB・OG会の開催についてもこれを準用していますので、同期会等催される際にはご一報ください。

1 助成金の交付

幹事から申請のあった開催内容に基づいて、各年度一回に限り、次の金額を交付します。

- (1) 同期会の開催にあつては、10,000円。
- (2) クラス会及びサークルOB・OG会にあつては、3,000円。

2 申請手続きから助成金納入まで

- ① 会長宛に別紙【同期会等助成申請書】を記入の上、申請してください。
なお、同期会・クラス会の開催にあたり宛名シール(同窓会名簿による)の発行を希望するときはその旨を申し出てください。
- ② 本部より幹事宛に会費納入のお願い文書や宛名シール、パンフ等(希望の場合)を送付します。

- ③ 同期会終了後、【所定の報告書】を提出してください。また、宛名シール(同窓会名簿)と違う連絡先が判明した場合(住所や氏名の変更)は、お知らせください。

- ④ 報告書確認後、申請時の銀行口座に助成金を振り込みます。

3 その他

- (1) 申請は、当該年度に開催する同期会等を対象とします。
- (2) 同窓会本部は、申請者(幹事)に対し【同窓会費の納入のお願い】文書等を送付しますので、参加者への周知にご協力ください。
- (3) 高校や学校法人が発行するパンフレット等を希望する場合は、その旨を申し出てください。
- (4) 本部役員に出席の要請があるときはその旨申し出てください。常任幹事で調整します。